



平成28年 3月14日

各 位

会 社 名 東 芝 テ ッ ク 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 隆 之  
(コード番号6588 東証第1部)  
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 広 報 室 長  
水 野 隆 司  
(TEL 03-6830-9151)

(訂正) 「平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成26年10月29日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、本日公表の「決算短信等及び有価証券報告書等の訂正等に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

— 以 上 —

[訂正後]



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社

コード番号 6588 URL http://www.toshibatec.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 隆之

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報室長 (氏名) 水野 隆司 TEL 03-6830-9151

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	256,398	6.1	11,016	10.1	8,949	△4.8	4,513	20.8
26年3月期第2四半期	241,584	31.3	10,008	4.2	9,398	10.0	3,737	△0.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 11,623百万円 (58.1%) 26年3月期第2四半期 7,350百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	16.44	16.41
26年3月期第2四半期	13.62	13.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	409,214	198,678	41.5
26年3月期	393,136	186,033	40.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 170,026百万円 26年3月期 158,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	4.2	28,000	12.9	26,000	24.3	12,000	61.1	43.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期2Q	288,145,704株	26年3月期	288,145,704株
27年3月期2Q	13,535,688株	26年3月期	13,699,523株
27年3月期2Q	274,528,718株	26年3月期2Q	274,397,241株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 決算概要の推移 .....	11
(2) 報告セグメント情報の推移 .....	12
(3) 仕向地別売上高の推移 .....	13
(4) 海外生産高比率の推移 .....	13
(5) 資源投入の推移 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では景気は緩やかに回復し、欧州では低成長が続き、アジアでは景気は総じて堅調に推移いたしました。一方、日本経済は、消費税率引き上げに伴う一時的な景気減速からの緩やかな持ち直しが見られる中で、経済対策・金融政策による下支えもあり景気は回復基調で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループは「グローバル・ワンストップ・ソリューション企業」を目指し、「グローバル化の加速」、「ソリューション・サービスの拡大」及び「安定収益実現に向けた企業体質改革」に鋭意努めてまいりました。

連結業績につきましては、システムソリューション事業及びグローバルソリューション事業がともに順調に推移したことなどから、売上高は前年同期比6%増の2,563億98百万円、営業利益は前年同期比10%増の110億16百万円、経常利益は前年同期比5%減の89億49百万円、四半期純利益は前年同期比21%増の45億13百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における売上高、営業利益はともに過去最高値を達成いたしました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

## (システムソリューション事業)

国内市場向けPOSシステム、複合機、オートIDシステム及びその関連商品等を取り扱っているシステムソリューション事業は、主力市場である流通小売業の業績が消費税率引き上げに伴う消費減速の影響を受けるとともに、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、マーケットニーズにマッチした新商品の開発、主力・注力商品の拡販、エリア・マーケティングの推進、コスト競争力強化等による収益体質向上等に鋭意注力いたしました。

リテールソリューション事業は、ショッピングセンター・専門店向けを中心にPOSシステムが伸長したことなどから、売上は増加いたしました。

オフィスソリューション事業は、厳しい価格競争が続きましたが、カラー複合機の販売台数が増加したことなどから、売上は増加いたしました。

オートID事業は、流通小売業向け小型ラベルプリンタの売上が伸長しましたが、売上は前年同期並みとなりました。

この結果、システムソリューション事業の売上高は、前年同期比4%増の974億33百万円となりました。また、同事業の営業利益は、前年同期比20%増の46億2百万円となりました。

## (グローバルソリューション事業)

海外市場向け複合機、POSシステム、オートIDシステム、プリンタ及びその関連商品並びにインクジェット等を取り扱っているグローバルソリューション事業は、競合他社との価格競争激化が続く厳しい事業環境の中で、戦略的新商品の投入・拡販、新規事業領域・販路・顧客の開拓及びアライアンス戦略の推進による拡販等に鋭意注力いたしました。

リテールソリューション事業は、戦略的新商品の拡販等の施策や為替の影響などにより、米州市場及び欧州市場で順調に推移したことから、売上は増加いたしました。

プリンティングソリューション事業は、当社独自の商品・顧客網を活用した差異化による販売活動の推進、戦略的新商品の拡販、為替の影響などにより、複合機及びオートIDシステムが伸長したことから、売上は増加いたしました。

インクジェット事業は、主要顧客向け販売が増加したことから、売上は増加いたしました。

この結果、グローバルソリューション事業の売上高は、前年同期比8%増の1,660億26百万円となりました。また、同事業の営業利益は、前年同期比4%増の64億14百万円となりました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ160億78百万円増加し4,092億14百万円となりました。これは主に、流動資産の「グループ預け金」が90億65百万円、無形固定資産の「その他」が67億6百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ34億33百万円増加し2,105億36百万円となりました。これは主に、会計方針の変更などに伴い固定負債の「退職給付に係る負債」が34億85百万円減少しましたが、流動負債の「支払手形及び買掛金」が61億81百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ126億44百万円増加し1,986億78百万円となりました。これは主に、配当金の支払いにより10億97百万円減少しましたが、会計方針の変更に伴い期首の「利益剰余金」が25億22百万円増加し、また、「四半期純利益」が45億13百万円、「為替換算調整勘定」が45億円増加したことなどによります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動については、税金等調整前四半期純利益が84億90百万円、減価償却費が96億90百万円となりましたが、法人税等の支払いが39億40百万円の支出となったことなどから、175億33百万円の収入（前年同期は29億10百万円の収入）となりました。

投資活動については、有形固定資産並びに無形固定資産の取得による支出が合わせて105億1百万円となりましたが、短期貸付金の純増減額が34億67百万円の収入となったことなどから、69億15百万円の支出（前年同期は283億62百万円の支出）となりました。

これによりフリー・キャッシュ・フローは106億17百万円の収入（前年同期は254億52百万円の支出）となりました。

財務活動については、配当金の支払いなどにより30億69百万円の支出（前年同期は29億17百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの資金（四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「現金及び現金同等物」）残高は、前連結会計年度末と比べ93億62百万円増加の566億67百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月28日の平成26年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が39億27百万円減少し、利益剰余金が25億22百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,469	18,766
グループ預け金	28,835	37,900
受取手形及び売掛金	88,404	88,203
商品及び製品	33,056	34,073
仕掛品	2,335	2,213
原材料及び貯蔵品	6,740	6,932
その他	45,134	44,779
貸倒引当金	△1,315	△1,443
流動資産合計	221,660	231,427
固定資産		
有形固定資産	33,315	34,405
無形固定資産		
のれん	39,600	38,434
その他	59,063	65,769
無形固定資産合計	98,664	104,203
投資その他の資産		
その他	39,502	39,202
貸倒引当金	△153	△150
投資その他の資産合計	39,348	39,051
固定資産合計	171,329	177,661
繰延資産	147	125
資産合計	393,136	409,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,673	81,854
短期借入金	1,053	909
未払法人税等	3,832	4,157
その他	74,218	76,159
流動負債合計	<u>154,777</u>	<u>163,080</u>
固定負債		
退職給付に係る負債	40,590	37,105
その他	11,735	10,350
固定負債合計	<u>52,326</u>	<u>47,455</u>
負債合計	<u>207,103</u>	<u>210,536</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	52,970	52,965
利益剰余金	65,737	71,675
自己株式	△5,585	△5,521
株主資本合計	<u>153,093</u>	<u>159,090</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,287
繰延ヘッジ損益	△4	65
為替換算調整勘定	6,626	11,126
最小年金負債調整額	△55	△144
退職給付に係る調整累計額	△1,770	△1,399
その他の包括利益累計額合計	<u>5,783</u>	<u>10,935</u>
新株予約権	130	116
少数株主持分	27,025	28,535
純資産合計	<u>186,033</u>	<u>198,678</u>
負債純資産合計	<u>393,136</u>	<u>409,214</u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	241,584	256,398
売上原価	137,095	144,733
売上総利益	104,488	111,665
販売費及び一般管理費	94,480	100,648
営業利益	10,008	11,016
営業外収益		
受取利息	203	201
受取配当金	20	22
デリバティブ評価益	112	217
貸倒引当金戻入額	294	—
その他	268	164
営業外収益合計	899	605
営業外費用		
支払利息	274	265
固定資産除売却損	240	23
為替差損	328	1,453
その他	666	930
営業外費用合計	1,509	2,673
経常利益	9,398	8,949
特別損失		
事業構造改革費用	1,140	459
特別損失合計	1,140	459
税金等調整前四半期純利益	8,258	8,490
法人税等	4,507	3,722
少数株主損益調整前四半期純利益	3,750	4,768
少数株主利益	13	254
四半期純利益	3,737	4,513

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,750	4,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153	300
繰延ヘッジ損益	—	69
為替換算調整勘定	3,432	6,209
最小年金負債調整額	13	△96
退職給付に係る調整額	—	372
その他の包括利益合計	3,599	6,855
四半期包括利益	7,350	11,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,949	9,665
少数株主に係る四半期包括利益	401	1,957

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,258	8,490
減価償却費	10,244	9,690
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△126	95
退職給付引当金の増減額(△は減少)	86	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	2,112
受取利息及び受取配当金	△224	△223
支払利息	274	265
有形固定資産除売却損益(△は益)	240	23
事業構造改革費用	1,140	459
売上債権の増減額(△は増加)	2,312	3,053
たな卸資産の増減額(△は増加)	27	△167
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,394	2,747
その他	△5,738	△4,988
小計	6,100	21,556
利息及び配当金の受取額	138	219
利息の支払額	△278	△302
法人税等の支払額	△3,050	△3,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,910	17,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,235	△2,909
有形固定資産の売却による収入	22	69
無形固定資産の取得による支出	△3,103	△7,591
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△12	3,467
長期貸付けによる支出	△14	△7
長期貸付金の回収による収入	7	7
事業譲受による支出	△21,764	—
その他	△255	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,362	△6,915
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△444	△115
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,414	△1,424
自己株式の取得による支出	△15	△8
配当金の支払額	△1,097	△1,096
少数株主への配当金の支払額	△22	△492
その他	77	66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,917	△3,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,874	1,814
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△25,495	9,362
現金及び現金同等物の期首残高	72,031	47,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,536	56,667

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	システム ソリューション	グローバル ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	93,060	148,524	241,584	—	241,584
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,035	5,588	6,624	△6,624	—
計	94,095	154,112	248,208	△6,624	241,584
セグメント利益	3,839	6,169	10,008	—	10,008

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	システム ソリューション	グローバル ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	96,029	160,368	256,398	—	256,398
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,403	5,658	7,061	△7,061	—
計	97,433	166,026	263,460	△7,061	256,398
セグメント利益	4,602	6,414	11,016	—	11,016

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(退職給付に関する会計基準等の適用)

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。

当該変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

## (1) 決算概要の推移

[連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
売上高	183,962	<u>241,584</u>	<u>256,398</u>	403,693	<u>498,894</u>	520,000
前同期比／前期比	105%	131%	106%	115%	124%	104%
営業利益	9,609	<u>10,008</u>	<u>11,016</u>	15,885	<u>24,800</u>	28,000
前同期比／前期比	189%	<u>104%</u>	<u>110%</u>	147%	<u>156%</u>	<u>113%</u>
経常利益	8,547	<u>9,398</u>	<u>8,949</u>	14,867	<u>20,920</u>	26,000
前同期比／前期比	290%	<u>110%</u>	<u>95%</u>	166%	<u>141%</u>	<u>124%</u>
当期純利益	3,761	<u>3,737</u>	<u>4,513</u>	6,212	<u>7,448</u>	12,000
前同期比／前期比	321%	<u>99%</u>	<u>121%</u>	242%	<u>120%</u>	<u>161%</u>
1株当たり当期純利益(円)	13.71	<u>13.62</u>	<u>16.44</u>	22.64	<u>27.14</u>	43.72
連結子会社数 (社)	68	89	89	88	89	89
平均レート(US\$)(円)	79.41	98.03	102.52	83.11	99.75	105.00
平均レート(EUR)(円)	100.64	128.29	139.10	107.14	133.37	138.00

## (2) 報告セグメント情報の推移

[連結売上高]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
システムソリューション事業	94,095	<u>97,433</u>	<u>195,297</u>	195,000
前同期比/前期比	105%	<u>104%</u>	108%	100%
グローバルソリューション事業	<u>154,112</u>	<u>166,026</u>	<u>317,521</u>	340,000
前同期比/前期比	153%	108%	135%	107%
小計	<u>248,208</u>	<u>263,460</u>	<u>512,819</u>	535,000
消去	△ 6,624	△ 7,061	△ 13,924	△ 15,000
合計	<u>241,584</u>	<u>256,398</u>	<u>498,894</u>	520,000
前同期比/前期比	131%	106%	124%	104%

[連結営業利益]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
システムソリューション事業	3,839	<u>4,602</u>	<u>9,947</u>	11,000
営業利益率	4.1%	<u>4.7%</u>	<u>5.1%</u>	5.6%
グローバルソリューション事業	<u>6,169</u>	<u>6,414</u>	<u>14,853</u>	17,000
営業利益率	<u>4.0%</u>	<u>3.9%</u>	<u>4.7%</u>	5.0%
合計	<u>10,008</u>	<u>11,016</u>	<u>24,800</u>	28,000
営業利益率	<u>4.1%</u>	<u>4.3%</u>	<u>5.0%</u>	5.4%

## (3) 仕向地別売上高の推移

[仕向地別売上高/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期
日本	94,328	98,070	<u>102,162</u>	190,085	<u>204,571</u>
連結売上高に占める割合	51%	41%	40%	47%	41%
米州	41,406	<u>71,957</u>	<u>76,412</u>	103,326	<u>142,880</u>
連結売上高に占める割合	23%	30%	30%	26%	29%
欧州	32,691	48,060	53,488	76,210	105,169
連結売上高に占める割合	18%	20%	21%	19%	21%
その他	15,536	23,496	24,333	34,071	46,273
連結売上高に占める割合	8%	9%	9%	8%	9%
合計	183,962	<u>241,584</u>	<u>256,398</u>	403,693	<u>498,894</u>
連結売上高に占める割合	100%	100%	100%	100%	100%

## (4) 海外生産高比率の推移

[海外生産高比率/連結]

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期
海外比率	68%	76%	77%	67%	76%

## (5) 資源投入の推移

[設備投資額(有形固定資産)/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結	3,023	3,235	2,909	8,297	7,402	9,000
前同期比/前期比	96%	107%	90%	115%	89%	122%

[研究開発費/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結	10,109	<u>12,596</u>	<u>13,114</u>	22,146	<u>25,100</u>	30,700
売上高比	5.5%	5.2%	<u>5.1%</u>	5.5%	5.0%	5.9%
前同期比/前期比	95%	<u>125%</u>	<u>104%</u>	109%	113%	122%

[期末在籍人員/連結]

摘 要	平成25年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結 (人)	20,215	20,244	20,395	20,517	20,292	22,000
前同期比/前期比 (人)	1	29	151	694	△ 225	1,708

[訂正前]



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社

コード番号 6588 URL http://www.toshibatec.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 隆之

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報室長 (氏名) 水野 隆司 TEL 03-6830-9151

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	256,292	6.1	12,218	15.0	9,957	2.0	5,148	32.3
26年3月期第2四半期	241,623	31.3	10,628	10.6	9,765	14.2	3,891	3.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 12,233百万円 (63.0%) 26年3月期第2四半期 7,504百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	18.75	18.72
26年3月期第2四半期	14.18	14.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	410,009	199,740	41.7
26年3月期	393,964	185,429	40.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 171,085百万円 26年3月期 158,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	4.2	28,000	21.3	26,000	29.6	12,000	68.2	43.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期2Q	288,145,704株	26年3月期	288,145,704株
27年3月期2Q	13,535,688株	26年3月期	13,699,523株
27年3月期2Q	274,528,718株	26年3月期2Q	274,397,241株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 決算概要の推移 .....	11
(2) 報告セグメント情報の推移 .....	12
(3) 仕向地別売上高の推移 .....	13
(4) 海外生産高比率の推移 .....	13
(5) 資源投入の推移 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では景気は緩やかに回復し、欧州では低成長が続き、アジアでは景気は総じて堅調に推移いたしました。一方、日本経済は、消費税率引き上げに伴う一時的な景気減速からの緩やかな持ち直しが見られる中で、経済対策・金融政策による下支えもあり景気は回復基調で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループは「グローバル・ワンストップ・ソリューション企業」を目指し、「グローバル化の加速」、「ソリューション・サービスの拡大」及び「安定収益実現に向けた企業体質改革」に鋭意努めてまいりました。

連結業績につきましては、システムソリューション事業及びグローバルソリューション事業がともに順調に推移したことなどから、売上高は前年同期比6%増の2,562億92百万円、営業利益は前年同期比15%増の122億18百万円、経常利益は前年同期比2%増の99億57百万円、四半期純利益は前年同期比32%増の51億48百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における売上高、営業利益、経常利益はともに過去最高値を達成いたしました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

## (システムソリューション事業)

国内市場向けPOSシステム、複合機、オートIDシステム及びその関連商品等を取り扱っているシステムソリューション事業は、主力市場である流通小売業の業績が消費税率引き上げに伴う消費減速の影響を受けるとともに、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、マーケットニーズにマッチした新商品の開発、主力・注力商品の拡販、エリア・マーケティングの推進、コスト競争力強化等による収益体質向上等に鋭意注力いたしました。

リテールソリューション事業は、ショッピングセンター・専門店向けを中心にPOSシステムが伸長したことなどから、売上は増加いたしました。

オフィスソリューション事業は、厳しい価格競争が続きましたが、カラー複合機の販売台数が増加したことなどから、売上は増加いたしました。

オートID事業は、流通小売業向け小型ラベルプリンタの売上が伸長しましたが、売上は前年同期並みとなりました。

この結果、システムソリューション事業の売上高は、前年同期比3%増の973億36百万円となりました。また、同事業の営業利益は、前年同期比25%増の47億98百万円となりました。

## (グローバルソリューション事業)

海外市場向け複合機、POSシステム、オートIDシステム、プリンタ及びその関連商品並びにインクジェット等を取り扱っているグローバルソリューション事業は、競合他社との価格競争激化が続く厳しい事業環境の中で、戦略的新商品の投入・拡販、新規事業領域・販路・顧客の開拓及びアライアンス戦略の推進による拡販等に鋭意注力いたしました。

リテールソリューション事業は、戦略的新商品の拡販等の施策や為替の影響などにより、米州市場及び欧州市場で順調に推移したことなどから、売上は増加いたしました。

プリンティングソリューション事業は、当社独自の商品・顧客網を活用した差異化による販売活動の推進、戦略的新商品の拡販、為替の影響などにより、複合機及びオートIDシステムが伸長したことなどから、売上は増加いたしました。

インクジェット事業は、主要顧客向け販売が増加したことなどから、売上は増加いたしました。

この結果、グローバルソリューション事業の売上高は、前年同期比8%増の1,660億17百万円となりました。また、同事業の営業利益は、前年同期比9%増の74億19百万円となりました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ160億45百万円増加し4,100億9百万円となりました。これは主に、流動資産の「グループ預け金」が90億65百万円、無形固定資産の「その他」が59億94百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17億33百万円増加し2,102億68百万円となりました。これは主に、会計方針の変更などに伴い固定負債の「退職給付に係る負債」が51億2百万円減少しましたが、流動負債の「支払手形及び買掛金」が61億81百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ143億11百万円増加し1,997億40百万円となりました。これは主に、配当金の支払いにより10億97百万円減少しましたが、会計方針の変更に伴い期首の「利益剰余金」が35億79百万円増加し、また、「四半期純利益」が51億48百万円、「為替換算調整勘定」が45億28百万円増加したことなどによります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動については、税金等調整前四半期純利益が93億54百万円、減価償却費が96億90百万円となりましたが、法人税等の支払いが33億24百万円の支出となったことなどから、167億61百万円の収入（前年同期は29億10百万円の収入）となりました。

投資活動については、有形固定資産並びに無形固定資産の取得による支出が合わせて98億34百万円となりましたが、短期貸付金の純増減額が34億67百万円の収入となったことなどから、62億48百万円の支出（前年同期は283億62百万円の支出）となりました。

これによりフリー・キャッシュ・フローは105億12百万円の収入（前年同期は254億52百万円の支出）となりました。

財務活動については、配当金の支払いなどにより30億69百万円の支出（前年同期は29億17百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの資金（四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「現金及び現金同等物」）残高は、前連結会計年度末と比べ92億58百万円増加の566億67百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月28日の平成26年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が55億67百万円減少し、利益剰余金が35億79百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,573	18,766
グループ預け金	28,835	37,900
受取手形及び売掛金	88,527	88,218
商品及び製品	32,970	34,046
仕掛品	2,324	2,213
原材料及び貯蔵品	6,740	6,932
その他	45,560	46,608
貸倒引当金	△1,317	△1,443
流動資産合計	222,215	233,243
固定資産		
有形固定資産	33,315	34,405
無形固定資産		
のれん	39,600	38,434
その他	59,063	65,057
無形固定資産合計	98,664	103,491
投資その他の資産		
その他	39,774	38,894
貸倒引当金	△153	△150
投資その他の資産合計	39,621	38,743
固定資産合計	171,601	176,640
繰延資産	147	125
資産合計	393,964	410,009

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,673	81,854
短期借入金	1,053	909
未払法人税等	3,769	4,790
その他	74,944	76,107
流動負債合計	155,440	163,661
固定負債		
退職給付に係る負債	41,358	36,256
その他	11,735	10,350
固定負債合計	53,094	46,606
負債合計	208,535	210,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	52,970	52,965
利益剰余金	65,422	73,052
自己株式	△5,585	△5,521
株主資本合計	152,778	160,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,287
繰延ヘッジ損益	△4	65
為替換算調整勘定	6,693	11,221
最小年金負債調整額	△55	△144
退職給付に係る調整累計額	△2,179	△1,812
その他の包括利益累計額合計	5,442	10,618
新株予約権	130	116
少数株主持分	27,078	28,539
純資産合計	185,429	199,740
負債純資産合計	393,964	410,009

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	241,623	256,292
売上原価	136,346	144,546
売上総利益	105,277	111,746
販売費及び一般管理費	94,648	99,527
営業利益	10,628	12,218
営業外収益		
受取利息	203	201
受取配当金	20	22
デリバティブ評価益	142	280
貸倒引当金戻入額	294	—
その他	258	164
営業外収益合計	920	668
営業外費用		
支払利息	274	265
固定資産除売却損	240	23
為替差損	384	1,454
その他	884	1,186
営業外費用合計	1,783	2,930
経常利益	9,765	9,957
特別損失		
事業構造改革費用	1,140	602
特別損失合計	1,140	602
税金等調整前四半期純利益	8,625	9,354
法人税等	4,748	4,000
少数株主損益調整前四半期純利益	3,876	5,354
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△15	205
四半期純利益	3,891	5,148

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,876	5,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153	300
繰延ヘッジ損益	—	69
為替換算調整勘定	3,461	6,237
最小年金負債調整額	13	△96
退職給付に係る調整額	—	367
その他の包括利益合計	3,628	6,879
四半期包括利益	7,504	12,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,122	10,324
少数株主に係る四半期包括利益	382	1,908

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,625	9,354
減価償却費	10,330	9,690
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△126	94
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	86	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	488
受取利息及び受取配当金	△224	△223
支払利息	274	265
有形固定資産除売却損益 (△は益)	240	23
事業構造改革費用	1,140	602
売上債権の増減額 (△は増加)	2,312	3,051
たな卸資産の増減額 (△は増加)	27	△131
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,394	2,746
その他	△6,192	△5,793
小計	6,100	20,168
利息及び配当金の受取額	138	219
利息の支払額	△278	△302
法人税等の支払額	△3,050	△3,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,910	16,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,235	△2,909
有形固定資産の売却による収入	22	69
無形固定資産の取得による支出	△3,103	△6,924
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△12	3,467
長期貸付けによる支出	△14	△7
長期貸付金の回収による収入	7	7
事業譲受による支出	△21,764	—
その他	△255	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,362	△6,248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△444	△115
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,414	△1,424
自己株式の取得による支出	△15	△8
配当金の支払額	△1,097	△1,096
少数株主への配当金の支払額	△22	△492
その他	77	66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,917	△3,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,874	1,814
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25,495	9,258
現金及び現金同等物の期首残高	72,031	47,409
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,536	56,667

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	システム ソリューション	グローバル ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	93,060	148,563	241,623	—	241,623
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,035	5,588	6,624	△6,624	—
計	94,095	154,151	248,247	△6,624	241,623
セグメント利益	3,839	6,789	10,628	—	10,628

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	システム ソリューション	グローバル ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	95,933	160,359	256,292	—	256,292
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,403	5,658	7,061	△7,061	—
計	97,336	166,017	263,354	△7,061	256,292
セグメント利益	4,798	7,419	12,218	—	12,218

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(退職給付に関する会計基準等の適用)

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。

当該変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

## (1) 決算概要の推移

[連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
売上高	183,962	<u>241,623</u>	<u>256,292</u>	403,693	<u>498,870</u>	520,000
前同期比／前期比	105%	131%	106%	115%	124%	104%
営業利益	9,609	<u>10,628</u>	<u>12,218</u>	15,885	<u>23,086</u>	28,000
前同期比／前期比	189%	<u>111%</u>	<u>115%</u>	147%	<u>145%</u>	<u>121%</u>
経常利益	8,547	<u>9,765</u>	<u>9,957</u>	14,867	<u>20,060</u>	26,000
前同期比／前期比	290%	<u>114%</u>	<u>102%</u>	166%	<u>135%</u>	<u>130%</u>
当期純利益	3,761	<u>3,891</u>	<u>5,148</u>	6,212	<u>7,133</u>	12,000
前同期比／前期比	321%	<u>103%</u>	<u>132%</u>	242%	<u>115%</u>	<u>168%</u>
1株当たり当期純利益(円)	13.71	<u>14.18</u>	<u>18.75</u>	22.64	<u>25.99</u>	43.72
連結子会社数 (社)	68	89	89	88	89	89
平均レート(US\$)(円)	79.41	98.03	102.52	83.11	99.75	105.00
平均レート(EUR)(円)	100.64	128.29	139.10	107.14	133.37	138.00

## (2) 報告セグメント情報の推移

[連結売上高]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
システムソリューション事業	94,095	<u>97,336</u>	<u>195,307</u>	195,000
前同期比/前期比	105%	<u>103%</u>	108%	100%
グローバルソリューション事業	<u>154,151</u>	<u>166,017</u>	<u>317,488</u>	340,000
前同期比/前期比	153%	108%	135%	107%
小計	<u>248,247</u>	<u>263,354</u>	<u>512,795</u>	535,000
消去	△ 6,624	△ 7,061	△ 13,924	△ 15,000
合計	<u>241,623</u>	<u>256,292</u>	<u>498,870</u>	520,000
前同期比/前期比	131%	106%	124%	104%

[連結営業利益]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
システムソリューション事業	3,839	<u>4,798</u>	<u>9,740</u>	11,000
営業利益率	4.1%	<u>4.9%</u>	<u>5.0%</u>	5.6%
グローバルソリューション事業	<u>6,789</u>	<u>7,419</u>	<u>13,345</u>	17,000
営業利益率	<u>4.4%</u>	<u>4.5%</u>	<u>4.2%</u>	5.0%
合計	<u>10,628</u>	<u>12,218</u>	<u>23,086</u>	28,000
営業利益率	<u>4.4%</u>	<u>4.8%</u>	<u>4.6%</u>	5.4%

## (3) 仕向地別売上高の推移

[仕向地別売上高/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期
日本	94,328	98,070	<u>102,066</u>	190,085	<u>204,580</u>
連結売上高に占める割合	51%	41%	40%	47%	41%
米州	41,406	<u>71,996</u>	<u>76,403</u>	103,326	<u>142,847</u>
連結売上高に占める割合	23%	30%	30%	26%	29%
欧州	32,691	48,060	53,488	76,210	105,169
連結売上高に占める割合	18%	20%	21%	19%	21%
その他	15,536	23,496	24,333	34,071	46,273
連結売上高に占める割合	8%	9%	9%	8%	9%
合計	183,962	<u>241,623</u>	<u>256,292</u>	403,693	<u>498,870</u>
連結売上高に占める割合	100%	100%	100%	100%	100%

## (4) 海外生産高比率の推移

[海外生産高比率/連結]

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期
海外比率	68%	76%	77%	67%	76%

## (5) 資源投入の推移

[設備投資額(有形固定資産)/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結	3,023	3,235	2,909	8,297	7,402	9,000
前同期比/前期比	96%	107%	90%	115%	89%	122%

[研究開発費/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	平成26年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結	10,109	<u>12,576</u>	<u>13,708</u>	22,146	<u>25,112</u>	30,700
売上高比	5.5%	5.2%	<u>5.3%</u>	5.5%	5.0%	5.9%
前同期比/前期比	95%	<u>124%</u>	<u>109%</u>	109%	113%	122%

[期末在籍人員/連結]

摘 要	平成25年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 予想
連結 (人)	20,215	20,244	20,395	20,517	20,292	22,000
前同期比/前期比 (人)	1	29	151	694	△ 225	1,708